

回 答 書

令和8年8月5日

米子市上下水道事業管理者
上下水道局長 下関 浩次

工事番号	206
工 事 名	水浜水源地電気設備更新事業電気設備工事
工事場所	米子市水浜

上記物件に対して質問のありました件について次のとおり回答します。

番号	質 問 内 容	設計図書等の該当頁	回 答 内 容
1	「切替作業等に伴う停電時間は、原則として9:00から16:30までとする。停電日が連続する日においては、夜間(16:30～翌9:00)は商用受電とすること。なお、詳細については監督員と協議のうえ決定すること。」とありますが、高圧受電から、低圧受電への切替時、5日間程度停電する可能性がございます。協議の上、連続停電を実施することは可能でしょうか。また、低圧受電に切替後、各新設盤が立ち上がるまでの2か月間程度、非常用発電機での給電ができません。運用上問題ございませんでしょうか。また、送水ポンプ試運転時、1週間程度、送水ポンプが運転できなくなる可能性がございます。運用上問題ございませんでしょうか。	現場説明書別紙2 特記事項 [施工条件明示事項] 工程	いずれの項目(連続停電、非常用発電機の一時的な給電不可、送水ポンプの一時的な運転停止)についても、施設の運用上の問題はありません。ただし、施工にあたっては、特記仕様書に記載されている切替ステップの工程を確実に踏むことを前提とします。その上で、連日の停電や設備の停止が必要となる場合は、影響や期間を可能な限り最小限に抑えた停電・施工計画を策定し、事前に監督員と協議のうえ決定してください。
2	【遠方監視装置の変更対応について】 信号項目の変更並びに遠方監視装置及び遠方の項目に撤去が記載されていますが、本工事の所掌としては中継端子盤と遠方監視装置のハード取合いのみとして、遠方監視装置の機能増設(図面変更、名称変更など)は所掌外の認識でよろしいでしょうか。	特記仕様書P.48～51(操作法案13～15)	お見込みのとおりです
3	【切替時の停電時間について】 仮設・本設切替時に複数回の停電作業が必要と考えますが、設備全体の停止可能時間についてご教授をお願いいたします。	特記仕様書P.67～71(切替手順書)	設備全体の停止可能時間について、一律の制限時間は設けていません。連日の停電が必要となる場合、施設への影響を最小限に抑えるため、施工者は特記仕様書記載の切替ステップを踏まえた上で、実作業上、最短となる停電計画(工程)を策定するものとします。
4	【可搬式発電機設置に伴う運搬について】 水道局保有品可搬式発電機の設置は本工事に含まれると認識していますが、水浜水源地内に保管されている可搬式発電機を設置する認識でよろしいでしょうか。 また、可搬型発電機3φ3W AC210V 60Hz 220kVAの仕様、重量やサイズは開示いただけますか。	設計図面E-11	保管場所および設置については、お見込みのとおりです。対象となる可搬式発電機の仕様は次のとおりです。 全長:3600mm 全幅:1350mm 全高:1650mm 乾燥重量:3430kg 整備質量:3850kg 型式DCA-220LSI(デンヨー)

5	【撤去発電機の残燃料の取り扱いについて】 撤去した発電機の残燃料については廃油としての処分と考えてよろしいでしょうか。または、再利用として保管されるのでしょうか。	工事設計書 第14号明細書 設計図面E-31	発電機の残燃料については、直営にて他の設備へ移し替えて再利用しますので、処分は不要です。
6	【石綿調査について】 設計書上にアスベスト調査業務として測定分析費が2検体分計上されておりますが、2検体の検体検査箇所について御教授をお願いいたします。また、事前調査の結果、石綿含有疑い建材の検体調査が必要と判断した場合の費用及び石綿含有建材が確認された場合の除去に伴う費用については別途協議とするとの認識でよろしいでしょうか。	工事設計書 第15号明細書	発電機室の壁材及び発電機のフランジパッキンの2検体を計上しています。アスベスト除去費用については別途協議とします。
7	【撤去品のPCB含有について】 撤去盤コンデンサ、照明器具安定器等がPCB含有の可能性がございますが、既設機器納入年度、既設型式を確認されPCB含有の可能性がないと判断されたとの認識でよろしいでしょうか。(変圧器、コンデンサ、照明用安定器など)または、本工事で含有調査をしてからの対応となるのでしょうか。	設計図面E-19,E-44	対象設備にPCBが含有されていないことをメーカーに確認済みです。